

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った画像検査データを使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや画像検査データを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

全国国立大学附属病院における CT 撮影線量調査

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院放射線科

【研究責任者】 城戸輝仁 （教授）

【研究代表者】 群馬大学医学系研究科 放射線診断核医学分野 教授 対馬義人

【研究の目的】

CT 撮影の診断参考レベル (Diagnostic Reference Level 以下 DRL) を設定するために、全国国立大学附属病院における CT 撮影の実態に関する情報を把握します。それに基づいてわが国の DRL を設定し、最終的には国民の医療被ばく軽減を目指すことを目的としており、皆様の今後の診療及び被ばく低減にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 以下の期間に施行された CT 検査を受けた患者さんを対象としています。

2017 年～2026 年の 11 月第 3 週目 (夜間、休日を除く)

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、体重、画像検査データ (検査部位、管電圧、再構成法、造影剤使用の有無、ヘリカル/ノンヘリカルの種別、CTDIvol、DLP) など

【共同研究について】

この研究は、日本全国の国立大学病院と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて日本医学放射線学会 HP にアップロードし日本医学放射線学会を通じて群馬大学医学部附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となられる方で「ご自身のデータは除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院放射線科 城戸 輝仁

791-0295 愛媛県東温市志津川

TEL 089-960-5371

FAX 089-960-5375